



2026 年 9 月 3 日

各 位

会社名 株式会社テ`・ウエスタン・セラピ`テクス研究所
代表者名 代表取締役社長 日高 有一
(コード番号:4 5 7 6 東証グロース)
問合せ先 取締役 松原 さや子
TEL 0 5 2 - 2 1 8 - 8 7 8 5

事業計画及び成長可能性に関する事項の更新に関するお知らせ

当社は、2026 年 2 月 13 日付の「事業計画及び成長可能性に関する事項」及び 3 月 25 日付の「事業計画及び成長可能性に関する事項の更新に関するお知らせ」につきまして、下記のとおり更新いたしましたのでお知らせいたします。

1. 更新理由

本日開示しました「緑内障治療剤「H-1337」の国内開発計画決定のお知らせ」のとおり、「H-1337」の開発計画を記載いたしました。

2. 更新箇所

- P66 経営指標：開発パイプラインの進捗計画
・ H-1337 の開発計画を記載

更新内容は次ページ以降をご参照ください。

以 上

経営指標：開発パイプラインの進捗計画

更新前

パイプラインの名称等	地 域	2025	2026	2027	2028
H-1337	緑内障治療剤	日本	※開発計画は確定次第、公表いたします。		
H-1129	免疫異常を基盤とする角結膜疾患	日本		臨床試験	
DW-5LBT	帯状疱疹後の神経疼痛	米国	再申請承認	上市	
DWR-2206	水疱性角膜症	日本	P2	P3	
		中国		臨床試験	
K-321	フックス角膜内皮変性症	米国	P3	申請	承認上市
DW-1002	内境界膜染色 水晶体前嚢染色	日本		申請承認	上市
	内境界膜染色及び 網膜上膜染色	米国		申請承認	上市

※上記計画は、ライセンスアウト先が想定する開発計画もしくは当社予想に基づく開発計画であり、実際の開発進捗と相違する可能性があります。
※DW-1001（眼科用治療剤）は、ライセンスアウト先のロート製薬の方針により、今後の開発計画を検討中のため記載しておりません。
※H-1337の米国は、P2b試験まで終了し良好な結果を得ておりますが、日本の開発を優先いたします。

経営指標：開発パイプラインの進捗計画

更新後

パイプラインの名称等	地 域	2025	2026	2027	2028
H-1337	緑内障治療剤	日本		小規模用量確認試験	2029～ P3開始
H-1129	免疫異常を基盤とする角 結膜疾患	日本		臨床試験	
DW-5LBT	帯状疱疹後の神経疼痛	米国	再申請 承認	上市	
DWR-2206	水疱性角膜症	日本	P2		P3
		中国		臨床試験	
K-321	フックス角膜内皮変性症	米国	P3	申請	承認 上市
DW-1002	内境界膜染色 水晶体前嚢染色	日本		申請	承認 上市
	内境界膜染色及び 網膜上膜染色	米国		申請	承認 上市

※上記計画は、ライセンスアウト先が想定する開発計画もしくは当社予想に基づく開発計画であり、実際の開発進捗と相違する可能性があります。

※DW-1001（眼科用治療剤）は、ライセンスアウト先のロート製薬の方針により、今後の開発計画を検討中のため記載しておりません。

※H-1337の米国は、P2b試験まで終了し良好な結果を得ておりますが、日本の開発を先行いたします。